

JR 経由

最寄り駅「甲南山手」より徒歩約 20 分
快速停車駅「芦屋」 タクシー7~10 分

瀬之口 敦 (独立行政法人 電子航法
研究所)

発表 25 分、質疑応答 5 分

問い合わせ先

〒135-8533

東京都江東区越中島 2-1-6
東京海洋大学 海洋工学部内
(社) 日本航海学会 事務局
TEL: 03-3630-3093

日本航海学会第 119 回講演会について

日本航海学会第 119 回講演会は平成 20 年
10 月 17 日 (金) に開催されます。

(1) 航空関係の発表は残念ながらありません。

(2) GNSS 関連の発表は次の 2 件です。

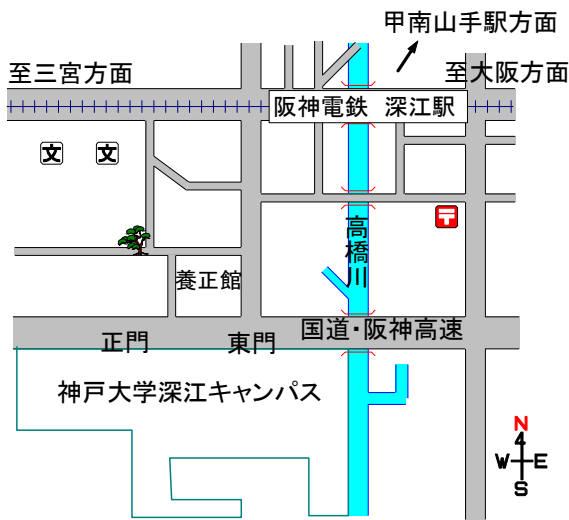
第 3 セッション (13:30~)

I-7 「沿岸・浅海域センサネットワーク用高
精度 1 周波 GPS 受信機の研究」

○北條 晴正、高須 知二、海老沼 拓史、
安田 明生 (東京海洋大学)

I-8 “Acquisition Scheme for a High-
Sensitivity Assisted GPS Receiver
Considering Apply Scenarios”

○Zhixing Liu (国立情報学研究所)、
Chuming Fan (東京海洋大学)、浅野
正一郎 (国立情報学研究所)、上野 公
彦、根本 雅生、安田 明生 (東京海洋
大学)



神戸大学 深江キャンパス 案内図

6. 講演内容： (以下敬称略)

① 13:30~14:00

「MSAS の運用について」

中井谷 幸治 (国土交通省 大阪航空
局 神戸航空衛星センター)

② 14:00~14:30

「航空貨物用アクティブ IC タグに
よる機上装置への電磁干渉」

山本 憲夫、米本 成人、河村 暁
子、山田 公男、磯崎 栄寿
(独立行政法人 電子航法研究所)

③ 14:30~15:00

「航空機の動態情報を利用するコン
フリクト検出手法の研究開発動向」

GIOVE打ち上がり、Galileo衛星が2基に

2008 年 4 月 27 日に、Galileo の 2 基目の
軌道上検証衛星である GIOVE-B がついに衛
星軌道へ投入された。そして 5 月 7 日には、
GPS-Galileo 共通信号の初めての送信が開始
された。この共通信号により、マルチパスや
干渉が発生する場所での測位精度が向上し、
屋内でのナビゲーションは建物の奥の方でも
可能となると言われている。また、Galileo
と GPS が真に互換性を持ち相互運用可能で
あることが本共通信号により立証されると期
待されている。この信号は、GIOVE-B にて
世界で初めて衛星に搭載された受動型水素メ

一ザ一時計により制御 (govern) されている。この原子時計は、日差 1 ナノ秒未満という優れた安定性を持ち、軌道投入時に遅れを生じず、人類が宇宙に配置した中で最も信頼のおける時計である。

GIOVE-B は、既に所期の運用期間を終えた GIOVE-A で確保された Galileo 用の周波数帯を引き継ぐだろう。また、GIOVE-B は、航法信号の送信フォーマットの検証や高度 23,171km の軌道での環境試験といった、とても重要な試験に取りかかるだろう。

Galileo 衛星群の整備の次なる段階は、1 基や 2 基ではなく 4 基の実用衛星を 2010 年までに展開し、Galileo の宇宙部分および地上部分の検証を行うことである。30 基の衛星すべてを用いた衛星配置は 2013 年までに運用を開始することが計画されている。

(RIN Navigation News, May/June 2008 より 訳：山田 泉/天井 治)

GPS III 契約落札

5 月 15 日にロッキード・マーティン社のチームはアメリカ空軍の次世代 GPS 衛星 (GPS III) の最初の衛星群の製造契約を 14 億 6 千万ドル (1,500 億円相当) で落札した。

開発・製造契約の下、ロッキード・マーティン・スペース・システムズ、ITT コーポレーション及びジェネラル・ダイナミクスチームは 2014 年に計画されている最初の打ち上げのために 8 機の GPS IIIA 衛星を製造する予定だ。

この契約には含まれないが、さらに 8 機の衛星の製造計画もある

(RIN Navigation News, May/June 2008 より 訳：藤田 雅人/天井 治)

EU 有人宇宙船計画

EADS (European Aeronautic Defense and Space) アストリウム社は、9 年以内の打ち上げにつながるかもしれない欧州の有人

宇宙船の計画を発表した。

ベルリンの航空ショーにて国際的な航空宇宙産業の大物は「この計画の成否は二段階で欧州の無人自動補給機(ATV)を完全な宇宙船に変貌させられるか否かにかかっている。」と語った。

ジュール・ヴェルヌという名の最初の ATV の進化形は、最近、国際宇宙ステーション (ISS) へのドッキングも含めて、飛行に大成功した。もちろん、再突入のために非常に重要な熱遮断が不十分であるため、今のところ溶鉱炉の中のベーコンのようにならずに地球に戻ってくることは不可能である。このため現在アストリウムはこの問題を解決する方法の開発に取り掛かっている。この計画は ATV Evolution と呼ばれている。

もしこの計画が成功すれば、ISS でのオペレーションを援助するために、当社は無人だが再利用可能な ATV (無人宇宙飛行船の類) を作ることを望んでいる。もしこれも成功裏に終われば、ちょうど 4 年後の 2017 年に有人版に押し進めることを期待している。現在、アストリウムは計画を一步一步進めることの重要性を強調するのに熱心であるが、今のところ再利用可能な ATV をしっかりと見定めている。

(RIN Navigation News, May/June 2008 より 訳：藤田 雅人/天井 治)

イベント案内

(国内)

・第 46 回飛行機シンポジウム

日程 2008 年 10 月 22 日～24 日

会場 大田区産業プラザ(東京都大田区)

・東京大学 「航空イノベーション研究会」 第 1 回シンポジウム

日程 2008 年 10 月 30 日

会場 東京大学 (東京都文京区)

- ・第 52 回宇宙科学技術連合講演会
 日程 2008 年 11 月 5 日～7 日
 会場 淡路夢舞台国際会議場
 (兵庫県淡路市)

 - ・ Int'l Symposium on GPS/GNSS 2008
 日程 2008 年 11 月 11 日～14 日
 会場 東京国際交流館 (東京都江東区)

 - ・ 電子情報通信学会 安全性研究会
 日程 2008 年 11 月 26 日
 会場 東京海洋大学 (東京都江東区)

 - ・ 日本機械学会 第 17 回交通・物流部門大会
 日程 2008 年 12 月 10 日～12 日
 会場 川崎市産業振興会館
 (神奈川県川崎市)

 - ・ 2009 年電子情報通信学会総合大会
 日程 2009 年 3 月 17 日～20 日
 会場 愛媛大学 (愛媛県松山市)

 - ・ 電子情報通信学会 宇宙・航行エレクトロニクス研究会
 2008 年
 10 月 31 日 JAXA (相模原キャンパス)
 (神奈川県相模原市)
 12 月 19 日 日本工業大学(埼玉県南埼玉郡)
 2009 年
 1 月 29,30 日 長崎美術館 (長崎県長崎市)
 2 月 27 日 NICT けいはんな (京都府相楽郡)
<http://www.ieice.org/cs/sane/jpn/>

 - ・ 日本航空宇宙学会 第 40 期年会講演会
 日程 2009 年 4 月 9 日～10 日
 会場 JAXA 調布航空宇宙センター
 (東京都調布市)
 詳細
<http://www.jsass.or.jp/web/schedule/40nenkai.htm>

 - (海外)
 - ・ ANC (Asia Navigation Conference) 2008
 日程 2008 年 11 月 13 日～15 日
 会場 中国 上海海事大学
 詳細
<http://homepage2.nifty.com/navigation/anc2008.html>

 - ・ 2008KSAS-JSASS Joint International Symposium on Aerospace Engineering
 日程 2008 年 11 月 20 日～21 日
 開催地 韓国 済州島
 詳細 <http://ksas-jsass.com/>

 - ・ WSANE 2008
 日程 2008 年 11 月 23 日～27 日
 開催地 中国 青島市
 詳細
<http://www.ieice.org/cs/sane/WSANE2008/>

 - ・ ION International Technical Meeting 2009
 日程 2009 年 1 月 26～28 日
 開催地 米国カリフォルニア州
 詳細
<http://www.ion.org/meetings/itm2009cfa.cfm>

 - ・ IAIN 2009
 日程 2009 年 10 月 27 日～30 日
 開催地 スウェーデン スtockホルム
 詳細
<http://homepage2.nifty.com/navigation/iain2009.html>
- お知らせ**
 下記 URL に研究会の講演資料を掲載しております。参考にして頂けると幸いです。
<http://home01.isao.net/aviation/presentation/index.htm>